

150周年だより

福生市立福生第一小学校
創立150周年行事実行委員会
令和5年3月20日 NO 3

福生第一小学校は、明治5年に学制が發布され、その翌年、明治6年6月に誕生しました。当時は、「福生学舎(ふっさがくしゃ)」として、長徳寺にて始まりました。その創立から、令和5年は150年目を迎えます。

これまで多くの人々が学び、また、様々な方の多くの支援によって、継承されている伝統ある本校の150年を祝し、令和5年度には、創立150年を記念する行事を行うほか、子どもたちが150年の歴史や地域に関する学習も行っています。



福生一小の150年をふいかえろう

福生第一小学校の150年の歴史を振り返る学習を行いました。2月16日にオリエンテーションがあり、全校そろって、一小の先生から福生一小のことについてクイズを交えながら学びました。その後、20日に全児童が、低・中・高学年に分かれて、田村酒造場と福生第一小学校が福生学舎として始まった長徳寺に行き、御住職や一小の卒業生から話を聞きました。また、22日には、学校に卒業生の方をお招きして、福生一小の始まりや昔の福生一小の様子、思い出の話などをしていただきました。



(オリエンテーション)



(田村酒造場)



(長徳寺境内)



(長徳寺でのお話)



(卒業生の方のお話)

子どもたちは、どのお話も真剣に聞き、一小のことについてもっと知りたいという思いをもちました。

壁面沿革史の作成をしています

6年生が、壁面沿革史を作成しています。現在のものは、昭和58年までのため、その後の続きを制作します。細かい文字を板に彫るのはなかなか大変な作業ですが、根気よく作業をしています。5年生も4月以降に制作を始めます。



(現在の壁面沿革史)



(6年 制作の様子)

